

第 1 回臨時会

令和 3年 2月12日開会

令和 3年 2月12日閉会

小清水町議会会議録

小清水町議会

令和3年第1回小清水町議会臨時会会議録

○議事日程（第1号）

令和3年2月12日（金曜日） 午前9時30分開会

第 1 会議録署名議員の指名について

第 2 会期の決定について

（議長諸報告について）

第 3 議案第1号 令和2年度小清水町一般会計補正予算（第9号）について

出席議員（9名）

1番	梶間善高君	3番	瓜田新一君
4番	森浩君	5番	高橋隆文君
6番	工藤孝一君	7番	佐藤智君
8番	更科浩司君	9番	木戸寛治君
10番	坂田秀昭君		

○地方自治法第121条の規定により、本会議に出席を求めた者

小清水町長	久保弘志君
小清水町教育長	加藤友幸君
小清水町選挙管理委員長	吉田正貴君
小清水町農業委員会長	今村昇君
小清水町代表監査委員	重成一男君

○委任を受け出席した者

副町長	鈴木祐之君
総務課長	細川正彦君
出納室長	荒木和正君
企画財政課長	村上信二君
町民生活課長	服部隆文君
保健福祉課長	斉藤高広君
産業課長	畔木雅之君
建設課長	西川豊人君
子育て支援課長	組野麻記君
生涯学習課長補佐	晴山恭君
農業委員会事務局長	細川正彦君
監査委員事務局長	権藤結君

○本会議に従事した者

議会事務局長	権藤結君
書記	城綾乃君

◎開会の宣言

○議長（坂田秀昭君）ただいまから、令和3年第1回町議会臨時会を開会いたします。

（開会 午前9時30分）

◎開議の宣言

○議長（坂田秀昭君）直ちに、本日の会議を開きます。

◎会議録署名議員の指名について

○議長（坂田秀昭君）日程第1、本日の会議録署名議員は
3番 瓜田新一議員 8番 更科浩司議員
を指名いたします。

◎会期の決定について

○議長（坂田秀昭君）日程第2、会期の決定について、議会運営委員会の報告を求めます。
森浩議会運営委員長、はい4番。

○議会運営委員長（森浩君）はい、4番。議会運営委員会の審査報告をいたします。

令和3年第1回町議会臨時会を開催するにあたり、本日議会運営委員会を開催し、本日開催する臨時会について会期運営等について協議いたしました。

本臨時会の提出議案件数及び議案の内容を慎重に審査し判断いたしまして、本臨時会の会期は本日2月12日、1日とすることが適当であると判断いたしましたところでございます。

以上、議会運営委員会の報告といたします。

○議長（坂田秀昭君）議会運営委員長の報告は、会期1日であります。

これに、ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶものあり）

○議長（坂田秀昭君）ご異議ないものと認めます。

よって、会期を本日1日と決定いたします。

◎議長諸報告について

○議長（坂田秀昭君）本日の会議に関する諸報告を権藤事務局長から報告させます。

○事務局長（権藤結君）諸般の報告をいたします。

本日の会議出席議員数は9名でございます。欠席議員の状況でございますが、2番鬼塚茂議員より欠席届が提出されております。

本日の会議に関する説明員の出席につきましては、報告書を配付しております。

以上で諸般の報告を終わります。

○議長（坂田秀昭君）町長から挨拶がございます。

久保町長。

○町長（久保弘志君）おはようございます。臨時町議会の開会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により様々な制限を強いられ、例年にない寒波と伴に迎えた新年ですが、早くも2月を迎えました。感染症が収まる気配はまだまだ遠く、引き続き気を緩めることなくしっかりと感染予防に努め、少しでも感染拡大が静まっていくことを願うところであります。

そうした本日、令和3年第1回臨時町議会を招集させていただきましたところ、ご応召を賜りこ

こに開会できますことを厚くお礼申し上げます。本臨時町議会に提案させていただきます案件は地方創生臨時交付金を最大限活かし取り組む、新型コロナウイルス感染症対策と、本格的に始まるワクチン接種事業の関連予算、その他、急を要する必要が生じた事務事業経費などを追加する一般会計補正予算1件でございます。補正予算の内容につきましては、後ほど担当課長から説明させますのでよろしくご審議の上原案にご協賛くださいますようお願いを申し上げまして臨時町議会開会にあたっての挨拶をいたします。

◎議案第1号

○議長（坂田秀昭君）日程第3、議案第1号、令和2年度小清水町一般会計補正予算（第9号）についてを議題といたします。

説明を求めます、村上企画財政課長。

○企画財政課長（村上信二君）ただいま上程されました、議案第1号、令和2年度小清水町一般会計補正予算（第9号）についてご説明申し上げます。

議案書3ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正ですが、歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億4,194万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を66億2,211万9千円とするものでございます。

この度の補正予算につきましては、第3次の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の交付限度額が決定しましたことから、新型コロナウイルス感染症への対応といたしまして、年度内の実施が必要とされます町独自事業と、新型コロナウイルス感染症対策の重要な柱となりますワクチン接種事業に係る費用の追加予算を中心とするものでございます。

10ページをお願いいたします。

歳出予算ですが、主要施策調と合わせてご覧ください。

はじめに、2款総務費1項4目財産管理費は24節積立金で、今年度のふるさと納税寄付額が大きく伸びており、総額を1億1,870万と見込みふるさと事業基金積立金4,628万8千円追加計上、6目企画広報費はふるさと納税寄付額の増加に伴いまして、10節需要費で返礼品代金として消耗品費1,461万7千円追加。

11節役務費は返礼品送料として通信費367万4千円追加。

12節委託料はふるさと納税事業の管理運営に係るふるさと納税制度支援業務委託料216万6千円追加。

13節使用料及び賃借料は各受付サイトに係るふるさと納税システム使用料114万6千円追加。

総務管理費合わせまして6,789万1千円追加計上を行うものであります。

次に4款衛生費1項7目新型コロナウイルス感染症対策費12節委託料は、第1弾の事業が完了したことから執行残分としまして町内経済活性化事業業務委託料148万6千円減額、小清水日赤におきまして従来の抗原検査に加え今月中にPCR検査が可能となりますことから、感染の早期発見による感染拡大防止を図ることを目的にPCR検査等の費用助成を行うこととし、病院へ入院される方、高齢者施設の新規入所者及び介護従事者には全額、行政検査の対象とならない自費検査を希望される一般の方は50%の助成とし、580件分の検査費用となるPCR検査業務委託料417万9千円追加、17節備品購入費はオンラインによる各種会議、研修会の増加とテレワーク対応に向けノートパソコン20台の購入費449万8千円、止別へき地保育所の加湿空気清浄機2台の購入費13万8千円の追加と、小中学校の電子黒板、浜小清水、止別公民館の気化熱冷風機など整備が完了いたしました備品の執行残759万6千円を差し引き、備品購入費合計で296万円減額、18節負担金補助及び交付金は経済対策としまして感染拡大防止対策によって減収が続いております個人事業者等に対する支援と従業員の雇用に対する助成の追加支援といたしまして、令和2年11月から令和3年1月のいずれかの月の売上額が前年同月と比較し

て20%以上減収となった事業者に対する個人事業者等支援金1,610万円追加、子育て支援の追加といたしまして前回の高校及び大学等の在籍者に加え、春から高校へ進学される中学3年生を新たに対象とし、学生の新生活を支える保護者等の経済負担軽減を図り、安心して学生生活を送れるよう学生1人につき5万円を給付する学生の暮らし応援事業給付金1,275万円追加、歯科診療所、介護保険施設などの町内保健診療機関等に対しまして、感染防止に努め地域に求められるサービス提供体制を維持、確保するための支援を実施しているところでありますが、第2弾といたしまして同じく園児の感染予防に努められている私立幼稚園を加えました6施設を対象として医療等提供体制支援金200万円を追加、指定管理施設の中でも特に影響が大きい施設といたしまして8月臨時会におきまして支援の議決をいただいたふれあいセンターですが、コロナウイルスの影響による自粛、外出控えが長期化していることからその後も宿泊宴会部門を中心に大変厳しい状況が続いておりますことから、感染症予防資材等を含めました事業継続支援といたしまして指定管理施設感染症対策事業費補助金1,000万円追加、合わせて4,085万円追加。

次のページになります。

ここでは保健衛生費の中に8目として新型コロナウイルスワクチン接種費を新たに設け、対策関係経費を一括計上するものであります。1節報酬から8節旅費まではワクチン接種事業への対応としてパートタイム会計年度任用職員を雇用することとし、職員報酬147万円、雇用社会保険料52万3千円、費用弁償10万円追加、10節需要費は事務用の消耗品費48万4千円、予診票の印刷正本費10万3千円を合わせまして、58万7千円追加。

11節役務費は、ワクチン接種券の郵送料として通信費44万2千円、事業の住民周知に係る新聞折込料2万9千円、町民が小清水町以外でワクチンを接種する場合に発生する支払い代行手数料18万円を合わせまして65万1千円追加。

12節委託料はワクチン接種管理の対応を図るため、健康管理システムの改修業務委託料74万8千円、ワクチン接種券印刷業務委託料175万8千円、接種会場への移動手段を持たない高齢者へタクシー料金を支援することとし、ワクチン接種交通確保業務委託料271万2千円、医療機関との契約に係るワクチン接種業務委託料2,161万4千円を合わせまして2,683万2千円追加。

保健衛生費合わせまして7千74万6千円追加計上するものでございます。

次6款農林水産業費1項4目畜産振興費は、町内の生乳生産量維持と酪農業の担い手の確保を育成、また、将来の耕作放棄地発生を未然防止するなど为目的に設立される畜産振興法人に出資するものとし、法人出資金120万円追加計上。

次のページになります。

8款土木費3項1目住宅管理費は10節需要費において公営住宅等の設備機器などの故障により年度内執行に不足が見込まれます建物修繕料50万円追加計上。

次に10款教育費ですが、国の補助を受け学校管理費においてCO₂濃度測定器、空気清浄機等の感染予防に係る備品購入費を2項小学校費で80万5千円、3項中学校費で80万2千円それぞれ追加計上を行うものでございます。

続きまして歳入予算ですが、7ページにお戻りください。

はじめに、10款地方交付税は財源調整分といたしまして929万8千円追加計上。

14款国庫支出金1項2目衛生費国庫負担金は国の負担事業である新型コロナウイルスワクチン接種業務の財源としまして、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金2,161万4千円追加計上。

2項3目衛生費国庫補助金は新型コロナウイルス感染症対策費に係る財源措置といたしまして新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,650万4千円、ワクチン接種事業に係る事務費補助といたしまして、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金558万6千円合わせまして4,209万円を追加計上。

6目教育費国庫補助金は小中学校の感染症対策、学習補償等に係る支援分としまして、学校保

健特別対策事業費補助金 80 万円追加。

国庫補助金合わせまして 4, 289 万円追加計上するものでございます。

次のページになります。

14 款寄付金は、ふるさと納税寄付金 4, 628 万 8 千円追加計上。

18 款繰入金 1 項 3 目ふるさと事業基金繰入金は、ふるさと納税に係る返礼品等の経費分として 2, 160 万 3 千円追加計上。

20 款諸収入 4 項 1 目雑入は、新型コロナウイルスワクチン接種事業対応パートタイム会計年度任用職員に係る社会保険料本人負担分の保険料収入 25 万 1 千円追加計上するものでございます。

以上で説明を終わります。よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（坂田秀昭君）質疑を受けます。

はい、6 番。工藤孝一議員。

○6 番（工藤孝一君）はい、6 番。私の方から議案書の 8 ページのふるさと事業基金繰入金の中で返礼品の品目についてお示しいただきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

村上企画財政課長。

○財政課長（村上信二君）ただいまご質問いただきました返礼品の関係でございますが、返礼品といたしましては小清水町でも何十種類か返礼品を用意してございますが、多いものとしたしましては町内の水産加工場で作製してございます水産加工品、特にカニ、ボタンエビ等の冷凍食品が主となっております。また今年にはコロナ禍におきまして巣ごもりという形でみなさんが家庭に入った中でネット検索をする関係から、例年になく小麦粉セットというものも本町で出しておりますがそちらの方にも例年より広く需要があるかたちとなっております。また、農産品では一番多いのは小清水町産のたまねぎを 20 キロ詰めしてございますが、そちらに関しても例年よりも多い需要があるかたちとなっております。品目についてはその他ほとんどが水産加工、特にカニ関連の製造品が中心でございます。

以上でございます。

○議長（坂田秀昭君）はい、6 番。工藤孝一議員。

○6 番（工藤孝一君）はい、6 番。水産加工品関係は何割くらいを占めるんでしょうか。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

村上企画財政課長。

○企画財政課長（村上信二君）金額で申し上げましたら 9 割くらいを水産加工品関連で占めております。

○議長（坂田秀昭君）はい、6 番。工藤孝一議員。

○6 番（工藤孝一君）続いて PCR 検査の件であります。PCR 検査の接種する従事者の方々と今回提案されている見込みがすべての方の従事者の対象ではないというふうに感じますが、その点はどのように対応されるのかお伺いします。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）今回改めて介護従事者を対象にさせていただくこととさせていただきますが、従事者につきましては 4 つの施設愛寿苑、社会福祉協議会、グループホームひだまり、通所型のみちるという施設ございますけれども、これら 4 つの施設で 100 名ほどおりますので、これらの方ご希望されればすべて対象として予算のほう計上させていただいております。3 回分ということで。

○議長（坂田秀昭君）暫時休憩いたします。

休憩 午前9時50分

再開 午前9時52分

○議長（坂田秀昭君）休憩前に引き続き本会議を再開いたします。

はい、他に。佐藤智議員。

○7番（佐藤智君）11ページの新型コロナウイルス接種事業についてお伺いいたします。今回の新型コロナワクチンの接種事業は、接種勧奨であり努力義務であるとお伺いしております。海外では新型コロナワクチンにおける副反応のひとつとしてアナフィラキシー症状等の健康被害が報告されています。持病があって普段薬を飲んでいる場合主治医に確認しておき、接種会場の問診票に正しく記入するよう備えておく必要があると思います。お薬手帳の持参が必要なのか町民の周知はどのように行われるのかお伺いいたします。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）町民周知のご案内の文章等も全国同じような様式で行われると思いますのでまだ具体的に詳細までは来ておりませんのでその辺情報収集に努め正確な情報を、お薬手帳が必要なのかも含めまして住民の皆さんに提供していきたいと思っております。

○議長（坂田秀昭君）ほかに。

はい、5番。高橋隆文議員。

○5番（高橋隆文君）はい、5番。議案の10ページのPCR業務委託料の関係になりますが、主要施策でいきますと2ページになるんですが、先ほど説明いただきましたように、この検査事業につきまちは、一般につきましては50%、医療従事者、高齢者等につきましては100%ということなんですが、この予算配分から見ますと一件2万円という説明だったと思うのですが、もう一度こちら辺の予算の配分がこれでいいのか説明お願いしたいのですが。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）今回ですね、主要施策調のほう差し替えをさせていただきましたけれども、予算の総額につきましては417万9千円、これは変更してございません。この予算の中でやりくりをしてございますけれども、対象期間を当初12月まで見込んでいましたけれども、ワクチン接種も始まるというようなことから9月までで十分有効だということで、まず期間をちょっと絞った中で予算確保させていただいております。それで一般の方でございまして、期間を絞ったことによりまして1日15名の7ヶ月、3月から9月までで7ヶ月分見込みまして105件とさせていただきます、こちらはPCR検査単価2万円で50%の助成ということで計上させていただきました。医療機関と高齢者施設の新規入院、入居者につきましてはこちらも1月あたり25名見込みまして期間は3月から9月までの7ヶ月、医療機関から介護従事者などの施設の予防については抗原検査で十分有効なものであるというご意見がありましたので、こちらは抗原検査の金額6,600円で単価を見ております。補助額は100%ということでございます。介護従事者につきましても抗原検査で単価6,600円で100名を3回分、6月まで見込みといたしましては高齢者のワクチン接種行われると見込んでおりまして6月まで集中的に3回やってもらおうということで計上しております。

○議長（坂田秀昭君）よろしいですか、はい5番。高橋隆文議員。

○5番（高橋隆文君）確認したいんですけども、PCR検査とは書いてますけれども、この医療従事者介護従事者については抗原検査ということの解釈でよろしいですか。

○議長（坂田秀昭君）斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）医療従事者と介護従事者は抗原検査で対応していきたいと思っております。

○議長（坂田秀昭君）ほかに。

はい、8番。更科浩司議員。

○8番（更科浩司君）はい、8番。ふるさと納税の返礼品のことだったんですけど、自分の記憶違いかもしいんですけど、小清水和牛が絡んでなかった様な気がするんですけど、もし絡んでなかったら加えるということができるといえるのかお伺いしたいです。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

村上企画財政課長。

○企画財政課長（村上信二君）返礼品の関係ですが、小清水和牛のほうは過去にも何度か調整は図っているようなんですけども、なかなか小清水和牛を希望される方とその数量を一定程度確保して出荷体制というのが、生産者との調整がなかなかいなくて、用意はしているけどぜんぜん出ない時期もあったものですから、今は外していますが広く小清水をPRする意味からもそういった小清水の産品を幅広く提供できるように今後とも関係機関と調整を図っていきたいと思っております。

○議長（坂田秀昭君）よろしいですか、ほかに。

はい、4番。森浩議員。

○4番（森浩君）先の議員協議会のときに説明を受けたんですけども予防接種のスケジュールがあるわけなんですけれども、医療従事者の方が優先的にやるというのは分かるんですけど、以降65歳以上とか、もしくは介護施設で働いている方が割と順番的にいくと下位なわけなんですけれども、この順番というのはただ国からいってきている順番であろうかと思っておりますけれども、それらについては当町のいろんな状況を鑑みて臨機応変に変えていくというような考えはないのでしょうか。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）順番につきましてはこれは国からの指示があったとおりやることになっておりますので、独自にというようなことは難しいと思います。ただ、ケースといたしまして介護施設の利用者とか高齢者の方は優先されておりますけれども、状況によっては介護施設に出向くような場合に従事者も同時にできることについては妨げないというような通知もありますので、そういったことを踏まえてあくまでも国の指示とおりに進めていきたいと思っております。

○議長（坂田秀昭君）よろしいですか。はい4番、森浩議員。

○4番（森浩君）国で言うてくるというのは4月に入ってからかなというような気はするんですけども、それ以前にある程度町民周知する場合、順番待ちで不安があたえられるというようなことがないように配慮していただきたいと思っておりますけれども。こちらは要望になりますけれども。

○議長（坂田秀昭君）はい、ほかに。

はい3番、瓜田新一議員。

○3番（瓜田新一君）はい、3番。今の関係なんですけれども、ワクチンを具体的にこれからいろいろ出てくると言うんですけども、今は打ちたくない、それでしばらく経ってやっぱり受けようとかの対応というのは可能なのか。これからいろいろ詰める話だろうとは思っておりますけれども。

○議長（坂田秀昭君）答弁を求めます。

斉藤保健福祉課長。

○保健福祉課長（斉藤高広君）期間は一応決まっておりますので、その後どうなるかというのは状況によって、本町のみならず全国的な話だと思いますのでその辺を踏まえて対応させていただきたいと思っております。

○議長（坂田秀昭君）よろしいですか。ほかに。

（「なし」と呼ぶものあり）

○議長（坂田秀昭君）質疑を終結いたします。

討論を行います。

（「なし」と呼ぶものあり）

○議長（坂田秀昭君）討論を終結いたします。

議案第1号、採決いたします。

原案のとおり、決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶものあり)

- 議長（坂田秀昭君）ご異議ないものと認めます。
よって、議案第1号、原案のとおり可決されました。

◎閉会の宣告

- 議長（坂田秀昭君）以上で、本町議会臨時会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。
これをもって、令和3年第1回町議会臨時会を閉会いたします。
慎重審議ありがとうございました。

(閉会 午前10時05分)